２０２０年9月２２日

「２１世紀に吉田寮を活かす元寮生の会」

に入会しませんか

理事：奈倉道隆（1960年･医）、中尾芳治（1958年・文）広原盛明（1961年・工）

亀岡哲也（1989年・文）、冨岡勝（1989年・教育）、盛田良治（1991年・文）

稲庭篤（1991年・理）、上田実（1988年･農）、 長谷川吉典（1988年・工）

 本会は、「２１世紀に吉田寮を活かす」ことを目的に、２０１７年１０月に発足しました。

　京大当局は、吉田寮生の退舎期限（廃寮）を「２０１８年９月３０日」と決定。２０１９年４月２６日には、現棟と食堂からの立ち退きを求めて京都地裁に提訴し、２０２０年９月１８日にはコロナ禍の中、第４回口頭弁論が行われています。

　かかる情勢が進行する中、当会は、結成時より、吉田寮（建物と自治）の意義を鑑み、吉田寮の活用を目指して、提案やイベントを進めてきました。

　たとえば「吉田寮の保全と活用を求める卒寮生と市民の共同声明」、公開連続セミナー「21世紀の京都大学吉田寮を考える」への支援、「市民と考える吉田寮再生１００年プロジェクト」への支援、「吉田寮見学会案内人ボランティア」、京都大学新聞連載「吉田寮百年物語」への協力、連続公開学習会「『吉田寮と京大』学」（2020年8月29日まで4回開催）などの取り組みがあります。

　現在は約97名ですが、最近まで在寮していた方を含めて、もっと多くの元寮生に参加していただき、21世紀に吉田寮を活かすため、京大のステークフォルダー（幅広い世代の同窓会組織）として存在感・影響力のある会にしていきたいと思っています。元寮生の会は、ぜひともご加入の検討をお願いいたします。

現役寮生の方も「賛助会員」（会費無料）として会の取り組みにご参加いただけます。

市民の方は事前のお申し込みにより、会の取り組みに「オブザーバー参加」していただけます。

記

 １．本会ＨＰで会則、声明文、ブログ（活動記録）などを公開しています。

<http://yoshidaryo.wp.xdomain.jp/>　（キーワード「吉田寮元寮生の会」で、検索すると見つかります）

２．加入の手続き 事務局宛に、下記内容の連絡と入会費（年会費はありません）の納入をお願いします。

　 １） メール送付

① 送付先 当会事務局 冨岡宛 tomiokamasa@kindai.ac.jp

　　　② 送付内容 （以下の項目を、差支えない範囲で記載してください）

　　　　　　　　――――――――――――――――――――

**21世紀に吉田寮を活かす会加入のための連絡事項（　　　年　　月　　日記入）**

１ 氏 名(よみがな) 　　　　　　（　　　　　　　　　　　　　　　）

２ 在寮棟　部屋

３ 学 部

４ 在 寮 期 間

５ 住 所 〒

６ 電 話

７ メールアドレス 　　　　　　　　　　＠

 ２）入会金 入会時に会費 1,000円を納付願います（年会費はありません）。

 理事への手渡し可能。振り込みの場合は下記にて。

1. 振り込み方法１ ゆうちょ銀行 　記号：14000 番号： 56288951

　　　　　　　　　　　　　　　　　名前：ニジュウイチセイキニヨシダリョウヲイカスモトリョウセイノカイ

（２１世紀に吉田寮を活かす元寮生の会 ）

　　　② 振り込み方法２ ゆうちょ銀行以外の金融機関から振り込みしていただく場合は、下記要領にて。

　　　　 　　銀行名：ゆうちょ銀行　 店名：四〇八（読み ヨンゼロハチ） 店番：408

預金種目：普通預金 　口座番号： 5628895 　名前：　同上

３）本会では、メーリングリストで連絡を取ります。入会後に招待メールを送付いたします。

４）現役寮生の方は、「賛助会員」として、会の催し等に参加できます。（入会金は不要です）

　　市民の方は、事前にお申し込みいただければ会の催し等にオブザーバー参加できます。

　５）事務局所在地（加入申し込みは郵送でも結構です）

 　　　　〒577-8502　　東大阪市小若江３－４－１ 近畿大学教職教育部　冨岡勝研究室内

　　　事務局長連絡先　冨岡勝　tomiokamasa@kindai.ac.jp　　電話　090-3707-5624

３． 「２１世紀に吉田寮を活かす元寮生の会」呼びかけ趣意書 （２０１７年１０月２１日） より

　 会をつくる目的

|  |
| --- |
| 　「２１世紀に吉田寮を活かす」ことを目指し、幅広い年代にわたる元寮生･現寮生の連絡・交流を行いながら、２１世紀における吉田寮の多方面にわたる価値などを大学内外にアピールしていくための会を作りたいと考えています。 吉田寮での寮生活を経験した幅広い年代の元寮生が、幅広い年代での意見交流をおこないながら、必要な時に「吉田寮の１００年を超える建造物としての価値」「 各時代の学生によって生きられた歴史的空間としての価値」「２１世紀の現代における 吉田寮の意義」などについて発言することは、大学内外に「２１世紀に吉田寮を活かす」ための理解をひろげる上で、 一つの役割を果たすことにつながるのではないでしょうか。  |

４．本会への賛同 　本会の趣旨に賛同し、元委員長から、ご加入を勧めます（２０１８年９月）。

　　吉田寮自治会執行委員会 元委員長　１０名から

|  |  |
| --- | --- |
| 馬場 靖雄さん １９７７年入学 文学部 川口 浩一さん １９７９年入学 理学部 市東 篤さん １９７９年入学 理学部 土肥 真人さん １９８１年入学 農学部林学科長谷川吉典さん １９８２年入学 工学部交通土木科  | 冨岡 勝さん １９８３年入学 教育学部藤田 則夫さん １９８３年入学 経済学部 青木 秀樹さん １９８６年入学 農学部農経学科 中村 昌典さん １９８７年入学 法学部 日比野 真さん １９８７年入学 法学部 |

　　　 　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　以　上